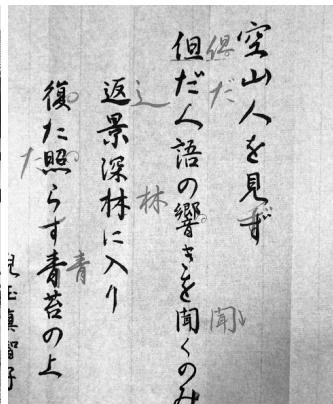


書塾の仲間たち

第 267 回

こうすい 紅翠書道教室（千葉市中央区）



●書塾からひとこと●

「書心画也」（しょはしんがなり）という言葉があります。手書きの文字には書き手の佇まいや心が表れるとの意味で、まさにその通りだと思います。私は他人の字を見るとき、なんとなく書き手の人物像を思い浮かべながら拝見する習慣があります。そして実際会ってみると、思っていた通りだったということがあるのです。

IT化が進む時代にあって、文字は機械に書かせれば早い・きれい・見やすいという考え方を否定はしませんが、そこに傾倒していくことには違和感を覚えます。書の普及などと大それたことは言えませんが、「自己表現のひとつとして、美しく人を和ませる字を書ける人になってほしい」という気持ちで、今から10年前、私の子を介した縁で出会った親御さんたちの後押しを受けて書塾を開きました。

本塾は、蓮の花が華やかに咲く千葉公園のすぐ近くに建つお寺を借り、落ちついた雰囲気のなか開講しております。小学生から大人まで、毛筆・硬筆の基本から応用まで、内容が充実している月刊「書写書道」誌に沿って学んでいます。また、小・中学校で行われる書初めの練習などにも取り組んでおり、受賞の報告は本当に嬉しいかぎりです。長く通われている生徒さんも多く、中にはお孫さんと共に通う生徒さんもいて、和やかな雰囲気のなかで研鑽に励んでいます。

努力して身につけたスキルは一生ものです。本塾が、書を学ぶことはもとより、日常を忘れて豊かな気持ちになるための一助となれば幸いです。

※書塾に連絡したい方は事務局へお問い合わせください。
紅翠書道教室 佐々木 紅翠

成長

小五 北村 美紅



湘南学園小学校五年

北村 美紅

(きたむら みく)

いつかだれかの心に残る作品を書きたいです

私は、友達から「とっても楽しい書道教室があるよ」と教えてもらったことがあります。それがきっかけで、書道教室に通い始めました。私は、元々習字の授業が好きだったので、楽しそうだと思い、書道を習うことになりました。通い始めたときは、きれいに書けるか心配でしたが、何度も練習するうちに、始めたばかりのころよりずっと上手に書けるようになりました。そして、どんどん文字を書くことが好きになりました。書道教室に通い始めた私は、文字を書くことが樂しくなりました。書道教室に通い始めた私は、文字を書くことが樂しくなりました。それから学校の授業でもノートを書くことがすごく好きになりました。

書道を習っていて特にうれしかったことがあります。それは、学校の友達に、ほめられたことです。友達が私の書いた字を見て「お手本をなぞつたみたいにきれいだね!」と言ってくれました。クラスのみんながほめてくれて自信が持てるようになりました。

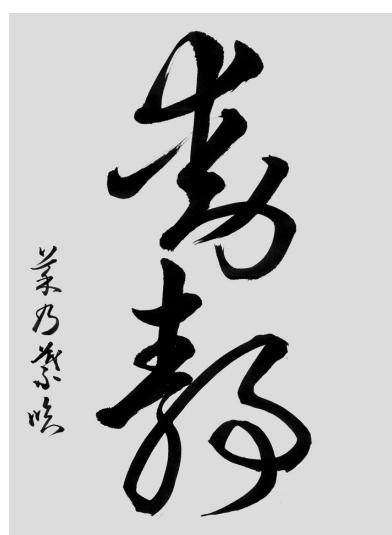
私は、中学生になつたら、書道部に入りたいと思っています。なぜなら、大きな筆を持つてたくさん人の前で書道パフォーマンスをしてみたいからです。

これからも楽しみながらたくさん練習を重ねて、いつか部屋の中を賞状でいっぱいにすることを目指します。そして、だれかの心に残るような作品を書ける人になりたいです。書道大好き!!

私が最初に書道に出会ったのは、小学校の授業でした。初めは「ただひたすら書くだけのもの」という感覚で、あまり深く考えずに取り組んでいました。しかし、次第に「お手本とそっくりそのままになるように書くこと」の難しさや奥深さを知るようになりました。そして「もっと上手に書いて褒められたい」「展覧会で入賞したい」と思うようになりました。そこで「もつと上手に書いて書道を始めることに決めました。練習を重ねるほどお手本に近づいていく感覚は喜びそのもので、「継続は力なり」という大切なことを私に教えてくれます。以前に失敗した箇所を改善できた瞬間は特に嬉しく、自信にもつながります。また、実生活でうまくいかないことがあっても、練習してきた自分自身の文字が心の支えになることもあります。ひとりで黙々と書く時間は、複雑な気持ちがすっと和らいで、心が落ち着きます。

学年が上がるにつれて、新しい書体や道具に出会えるのも私が感じる書道の魅力のひとつです。最初、行書は読みにくくて難しいと感じましたが、今では進んで選ぶほど好きになりました。さらに高校生になり、数えきれないほどたくさんさんの書体にふれることで、世界が一気に広がりました。中でも篆書は、今までの書道の常識を覆すような筆の運びや文字の形に興奮しました。いつか自分の作品として自信を持って篆書を選んで書けるよう、もっと精進しようと思います。

私は、手で書くことには人を幸せにする力があると思います。デジタル技術が普及している現代社会でも、「自分の手で書くこと」に誇りを持ち、これからも一生懸命書道に取り組んでいきたいと思います。



春日部共栄高等学校三年

茂内 菜乃葉

(しげない なのは)

継続は力なり

